

新品種「華吹雪BL」「華想いBL」の特性

※BL：いもち病抵抗性系統の略

水稻品種開発部

1. 背景・目的

「華吹雪」「華想い」は青森県を代表する酒造好適米品種ですが、いもち病抵抗性が不十分であることから、いもち病の防除回数が多くなり、生産コストが高いことが課題でした。

そこで、「華吹雪」「華想い」のいもち病抵抗性を強化した品種を開発しました。



2. 「華吹雪BL」「華想いBL」の主要特性

品種名	華吹雪BL	華吹雪	華想いBL	華想い
出穂期 (月/日)	8/1	8/1	8/1	8/1
稈長 (cm)	69	69	72	74
穂長 (cm)	18.3	18.1	19.3	19.4
穂数 (本/m ²)	335	324	380	380
精玄米収量 (kg/a)	53.4	53.3	54.8	54.4
収量比 (%)	100	(100)	101	(100)
いもち病抵抗性				
圃場抵抗性遺伝子	Pi35	—	Pi35	—
葉いもち	極強	中	極強	弱
穂いもち	極強	中	極強	弱

「華吹雪BL」「華想いBL」の栽培特性は、いもち病抵抗性が強い以外は「華吹雪」「華想い」と同等です。また、品質や酒造特性も同等です。



葉いもち病抵抗性検定の様子
 (「華想い」の葉が白くなっている部分はいもち病による枯れ)

3. 活用等

- 「華吹雪BL」「華想いBL」に置き換わることによりいもち病の防除が不要となり、生産コストが低減され、農家所得向上につながります。
- 農薬の使用回数が少なくなり、環境負荷の少ない酒米生産が可能となります。
- 令和8年度から「華吹雪」「華想い」に置き換えて一般栽培される予定です。